



Title	有賀貞名誉教授略歴
Author(s)	
Citation	一橋論叢, 114(1): 153-155
Issue Date	1995-07-01
Type	Departmental Bulletin Paper
Text Version	publisher
URL	http://doi.org/10.15057/12203
Right	

(153) 有賀貞 (あるが・ただし) 名誉教授略歴

有賀貞 (あるが・ただし) 名誉教授略歴

一九三一 (昭和六) 年四月二十七日

東京都小石川に生まれる

一九五五 (昭和三〇) 年三月

同研究科修士課程を修了

(本籍・長野県上伊那郡辰野町大字赤羽)

一九五五 (昭和三〇) 年四月

同研究科博士課程に進学

野町大字赤羽)

一九五六 (昭和三一) 年四月

同課程を休学し東京大学アメリカ研究奨学金により米

一九四四 (昭和一九) 年三月

東京都世田谷区立尾山台小学校を卒業

一九五八 (昭和三一) 年四月

国スタンフォード大学大学院およびプリンストン大学

一九四四 (昭和一九) 年四月

長野県立松本中学校に入学

大学院 (歴史学科) に留学

一九四八 (昭和二三) 年三月

同校第四学年を修了

帰国して東京大学大学院社会科学研究科博士課程に復

一九四八 (昭和二三) 年四月

旧制松本高等学校文科甲類に入学

学

一九四九 (昭和二四) 年三月

同校第一学年を修了

お茶の水女子大学文教育学部非常勤講師に就任 (非常勤講師歴は以下省略)

一九四九 (昭和二四) 年六月

東京大学教養学部文科一類に入学

東京大学教養学部教養学科非常勤講師に就任のため大学院を退学

一九五一 (昭和二六) 年四月

同学部教養学科アメリカ分科に進学

一九六一 (昭和三六) 年三月

東京大学教養学部教養学科

一九五三 (昭和二八) 年三月

同学部同学科を卒業

一九六一 (昭和三六) 年三月

東京大学教養学部教養学科

一九五三 (昭和二八) 年三月

東京大学大学院社会科学研究所国際関係論専攻修士課程に入学

一九六一 (昭和三六) 年三月

非常勤講師に就任のため大学院を退学

一九五三 (昭和二八) 年三月

東京大学大学院社会科学研究所国際関係論専攻修士課程に入学

一九六一 (昭和三六) 年三月

非常勤講師に就任のため大学院を退学

一九五三 (昭和二八) 年三月

東京大学大学院社会科学研究所国際関係論専攻修士課程に入学

一九六一 (昭和三六) 年三月

非常勤講師に就任のため大学院を退学

一九五三 (昭和二八) 年三月

東京大学大学院社会科学研究所国際関係論専攻修士課程に入学

一九六一 (昭和三六) 年三月

非常勤講師に就任のため大学院を退学

一九五三 (昭和二八) 年三月

東京大学大学院社会科学研究所国際関係論専攻修士課程に入学

一九六一 (昭和三六) 年三月

非常勤講師に就任のため大学院を退学

一九五三 (昭和二八) 年三月

東京大学大学院社会科学研究所国際関係論専攻修士課程に入学

一九六一 (昭和三六) 年三月

非常勤講師に就任のため大学院を退学

一九五三 (昭和二八) 年三月

東京大学大学院社会科学研究所国際関係論専攻修士課程に入学

一九六一 (昭和三六) 年三月

非常勤講師に就任のため大学院を退学

一九五三 (昭和二八) 年三月

東京大学大学院社会科学研究所国際関係論専攻修士課程に入学

一九六一 (昭和三六) 年三月

非常勤講師に就任のため大学院を退学

一九五三 (昭和二八) 年三月

東京大学大学院社会科学研究所国際関係論専攻修士課程に入学

一九六一 (昭和三六) 年三月

非常勤講師に就任のため大学院を退学

一九五三 (昭和二八) 年三月

東京大学大学院社会科学研究所国際関係論専攻修士課程に入学

一九六一 (昭和三六) 年三月

非常勤講師に就任のため大学院を退学

一九五三 (昭和二八) 年三月

東京大学大学院社会科学研究所国際関係論専攻修士課程に入学

一九六一 (昭和三六) 年三月

非常勤講師に就任のため大学院を退学

一九五三 (昭和二八) 年三月

東京大学大学院社会科学研究所国際関係論専攻修士課程に入学

一九六一 (昭和三六) 年三月

非常勤講師に就任のため大学院を退学

- 一九六四(昭和三九)年四月
 同大学助教に昇任
- 一九六五(昭和四〇)年八月
 ハリントン奨学金により米
 国ウィスコンシン大学に留
 学(一九六六年八月帰国)
- 一九六八(昭和四三)年四月
 国際基督教大学を辞任し成
 蹊大学法学部教授に就任
- 一九七〇(昭和四五)年四月
 アメリカ学会(日本)常務
 理事に就任(七四年三月ま
 で)
- 一九七三(昭和四八)年八月
 ACLS奨学金により米國
 ウィスコンシン大学に留学
 (一七七五年五月まで)
- 一九七五(昭和五〇)年六月
 米國カリフォルニア州ハン
 テントン図書館で同図書
 館の奨学金により研究(同
 年八月末帰国)
- 一九七六(昭和五一)年四月
 アメリカ学会(日本)常務
 理事に就任(九〇年三月ま
 で)
- 一九七九(昭和五四)年四月
 成蹊大学を辞任し一橋大学
 法学部教授(外交史)に就
 任
- 一九七九年六月
 ACLS短期奨学金により
 米國で研究調査に従事(九
 月末帰国)
- 一九八〇(昭和五五)年一〇月
 日本国際政治学会理事に就
 任
- 一九八二(昭和五七)年一〇月
 同学会運営委員に就任(九
 四年一〇月まで)
- 一九八六(昭和六一)年一〇月
 同学会事務局長に就任(八
 八年一〇月まで)
- 一九八八(昭和六三)年一〇月
 同学会理事長に選出(任期
 九〇年一〇月まで)
- 一九九一(昭和六六)年三月
 国際関係学会(ISA)運
 営委員に就任(九二年三月
 まで)
- 一九九〇(平成二)年四月
 一橋大学評議員に就任(九
 一年三月まで)
- 一九九一(平成三)年四月
 アメリカ学会副会長に選出
 (任期九二年三月まで)
- 一九九二年七月
 一橋大学評議員に再任(九
 三年三月まで)
- 一九九二(平成四)年四月
 アメリカ歴史学者協会機関
 誌海外協力編集員に就任
 (現在まで継続)
- 一九九二年九月
 アメリカ学会会長に選出
 (任期九四年三月まで)
- 一九九二年九月
 国際関係学会北米地域外理
 事に就任(九四年三月ま
 で)

(155) 有賀貞(あるが・ただし) 名誉教授略歴

一九九三(平成五)年一月

一橋大学後援会の奨学金により米国で調査研究に従事

(九四年一月帰国)

一九九五(平成七)年三月

一橋大学を定年退職

一九九五(平成七)年四月

一橋大学名誉教授の称号を授与

獨協大学教授(外国語学部)に就任

一九九五年四月現在の非常勤職等

放送大学客員教授、早稲田大学法学部講師、上智大学アメリカ

カ・カナダ研究所客員研究員、国際大学日米関係研究所リサー

チアソシエート

アメリカ学会理事、日本国際政治学会理事、国際法学会評議

員

アメリカ研究振興会常務理事